



－ クラブ創立40周年 －

クラブテーマ

「伝統を育み、未来を拓く」

失敗を恐れず 勇気をもって 一歩前へ GOOD TRY

■創 立：1979年1月23日
■例 会：毎週火曜日 17:30～18:30
■例 会 場：奈良ホテル本館
奈良市高畑町1096番地 電話 (0742) 26-3300

■事 務 所：奈良市大宮町6丁目3-7 中室ビル3F
電話 (0742) 33-8583 FAX (0742) 33-8600
hp: <http://www.naraomiya-rc.jp>
E-mail: info@naraomiya-rc.jp

■会長：武藤 廣茂 ■副会長：中嶋 大 ■幹事：谷川 千代則

2018-19年度 RIテーマ



インスピレーションになる

RI会長 バリー・ラシン

地区スローガン

ロータリーを学び、実践し、
発信しよう；Enjoy Rotary

RI第2650地区ガバナー

中川 基成

お客様の紹介

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ・RID2650 ガバナー | 中川 基成 様 (あすかRC) |
| ・RID2650 ガバナー補佐 | 中窪 啓司 様 (平城京RC) |
| ・RID2650 幹事長 | 岩井 常二 様 (あすかRC) |



例会プログラム

第4回7月24日
通算1887回

1. 握手・挨拶
2. 開会点鐘
3. ソング
4. お客様紹介
5. ビジター紹介
6. 米山奨学生紹介と
奨学金授与
7. 会長報告
8. 委員会報告
9. 結婚記念・誕生日御祝
10. 幹事報告
11. 卓話 林 由恵 氏
12. 謝辞・閉会点鐘

例会状況報告

第3回 7月17日
通算1886回

- | | |
|-------------|--------|
| ◎会員総数 | 61名 |
| ◎出席義務者 | 43名 |
| ◎出席規定免除者(a) | 0名 |
| ◎出席規定免除者(b) | 0名 |
| ◎本日出席 | 18名 |
| ◎本日欠席 | 54名 |
| ◎本日出席率 | 90.00% |

第1回 7月3日
通算1884回の修正

- | | |
|----------|--------|
| ◎欠席者 | 7名 |
| ◎免除者の欠席者 | 2名 |
| ◎欠席者の補填者 | 4名 |
| ◎免除者の補填者 | 0名 |
| ◎出席率 | 94.91% |



皆さんこんばんは。最初に私共奈良大宮ロータリークラブから報告が一件ございますので、皆さんにさせていただきます。皆さん方大変ご心配されております昨年度末に退会をされました高木元会員ですが、皆さんから是非お見舞いに行きたいとご要望もございましたけれども、ご家族の方がもう少し待っていただきたい、そのような時がきましたらお伝えをしますので、その時に見舞ってほしいというお話ですのご報告をさせていただきます。

それでは、本日の題に移りたいと思います。本当に西日本におきましては、地震がありました、そのあとは大雨が降り続いていたり、また熱波といいますが、本当に殺人酷暑と言いますか、本当に毎日のように沢山の方が倒れて、搬送されているという話を皆さん方も聞いておられると思います。今日テレビで見えておりますと、アフリカのどこかの国の方で、そこも高温多湿でたいへん過ごしにくい国だという事ですが、日本も暑いとアフリカの方がおっしゃっていますので、日本もかなり厳しい状況なのかなと思います。そのような中でガバナーも大変であります、今日で5回目、7クラブ、ガバナー公式訪問が終わっておられまして、大変な中わざわざお越し頂きまして本当に有り難うございます。私共と致しましては、去年までは単独でガバナー公式訪問をお願いしておりましたが、今回は奈良東RCさんの前田会長、浦島幹事、また元ガバナー補佐の倉本様の協力を得て、アドバイスも頂戴しながら初めて合同のガバナー公式訪問を迎えることができまして、大変喜んでおります。我々初めてでございますので、どうぞ奈良東クラブの皆様よろしくお願い致します。

2018-19年度のRIのバリー・ラシン会長はインスピレーションになろうというお話をされておられ、最初よく分からないなと、私自身よく分からない部分もありますが、人の心に火をつけてみんなで手を取り合って頑張っていこうということなんだろうと思いますが、この話をしますと大変長くなりますので、また後程中川ガバナーからお話があるかと思います。また我々の2650地区の地区スローガンと致しましては、中川ガバナーがロータリーを学び、実践し、発信しよう；Enjoy Rotary という非常にわかりやすい言葉でスローガンをうたっておられますので、今日は時間もございますので、皆さんと一緒に指導いただけたらと思っておりますので、最後までどうぞよろしくお願い致します。以上をもちまして私のご挨拶とさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願い致します。

RLI研修会

第2650地区RLI研修会パートI 修了証書授与

- ・奈良大宮RC 倉田智史 会員
- ・奈良東RC 岩本金悟 会員



委員会報告

- | | | |
|-----------------|--------|---------|
| ◇出席委員会>奈良大宮RC | 清岡委員長 | ・例会状況報告 |
| ◇出席委員会>奈良東RC | 横田委員長 | ・例会状況報告 |
| ◇ニコニコ委員会>奈良大宮RC | 小西委員 | ・ニコニコ報告 |
| ◇ニコニコ委員会>奈良東RC | 喜多副委員長 | ・ニコニコ報告 |



奈良大宮RC出席委員会
清岡委員長



奈良東RC出席委員会
横田委員長



奈良大宮RCニコニコ委員会
小西委員



奈良東RCニコニコ委員会
喜多副委員長

幹事報告 ◇谷川幹事

①HP掲載過去週報の件

過去の週報については5期前までHPで閲覧できます。
それ以前については事務局にて保管いたします。



ガバナーアドレス ◇中川 基成 ガバナー



皆さんあらためまして今晚は。只今ご紹介に与りました2018年ー19年度、地区ガバナーを拝命致しました、あすかロータリークラブの中川基成と申します。よろしくお願い致します。

アドレスの前に、一週間以上前から続いております豪雨による災害、これによりまして当地区でも多くの方が被災され、特に京都北部、奈良県内でも生駒、大和郡山で被災があったと聞いております。県外では広島、岡山、愛媛で多くの方々がお亡くなりになりました。現在、地区に於きましても、地区内の被災状況の確認をしております。その上で地区として支援させていただくために、できるだけ早い時期に災害対策委員会を開き、早い復興支援を目指したいと思っております。この場をお借りしまして心からお悔やみ、お見舞いを申し上げたいと思っております。

それではアドレスに入らせていただきます。私共あすかクラブは、本日お越しの奈良東クラブさんとほぼ同じ時期にできました。毎年親しく合同例会をさせていただいております関係上、私も顔なじみの方が沢山おられます。奈良大宮クラブさんは、何よりも北河原パストガバナー、私の先輩にあたり、すでに地区研修リーダーとして本当にお力をお借りしております関係がございます。また私がノミネーを拝命致しました時、有井幹事長をはじめ皆様方に我々の幹事団がご協力いただいたということで、私にとりましては非常に身近であり、頼りがいのあるクラブの方々と本日合同の例会を開催いただき、このような高い席からアドレスをさせていただき、申し訳なく思いますと同時に有り難いと思っております。先程奈良大宮クラブさんとは懇談会をさせていただきました。例会の後、奈良東クラブさんと懇談会を行うことになっております。

2018-19年、バハマ諸島、35万人の国ですが、カリブ海に浮かぶ700もある島の一つにおられますバリー・ラシンさん、病院経営をされておられますが、この方がRIの会長になりました。ここにも掲げられておりますが、BE THE INSPIRATION、日本語でそのまま訳されておりますが、インスピレーションになろうということでございます。この言葉につきましては、あまりにも訳がそのままでございますので、どういうことだと私自身も受け止めましたけれども、この言葉にはバリー・ラシンさんの強い思い、メッセージがございます。それはバリー・ラシン会長に限らず、前の会長またその前の会長、ここ数代の会長はロータリーに対して危機感を非常に強く持っておられます。現在、世界で123万人ロータリアンがおられますが、160万人台の一番多い時期からしますと20年来減少しております。会員の減少になかなか歯止めがかからない、特に先進国では。もう一つはロータリアン自身の問題として、ロータリーそのものをしっかりと把握できていないロータリアンが増えてきているのではないかという問題意識であります。ロータリーの役割、ロータリーの使命を自分のものにしていく人が少なくなっているのではないかという思いであります。BE THE INSPIRATIONの言葉は、スピリットという語源、言葉の根元の部分はスピリットでございまして、魂、精神、心であります。それをインスパイアする、インスパイアは動詞ですけれども、人の心に火をつけるとか、もっとわかりやすいのは鼓舞する、人を鼓舞する、意欲を引き出すということで、まわりの人たちの強いリーダーになってほしい、或いはそういうロータリークラブになってほしい、そういうロータリアンになってほしいというメッセージであります。前年のイアン・ライズリー会長のテーマはROTARY: MAKING A DIFFERENCE、ロータリーに変化を起こそう、このままではいけないので変化を起こそうということでした。今年度のバリー・ラシン会長はさらに踏み込んでロータリアン自身の心根の部分、ここに行きつくわけがあります。その部分から変わっていかなくてはならないのではないか、という非常に強い危機感がここに表れていると思います。特に世界に於きましてはアフリカや東南アジアは会員数が増えております。ところが先進国、アメリカ、ヨーロッパ、日本もそうですが、成熟国の方が会員減に歯止めがかからない状況になっております。ですからもう一度ロータリアンの原点に戻って、ロータリアン自身がまわりの人たちにインスパイアできるような、インスピレーションになるような、そういう強い気持ちをもう一度呼び戻してほしいということです。それと同時に発表されたことですが、RIから発表された新ビジョン声明があります。この新ビジョン声明は、まさにロータリーがこれからどういう方向に進もうとしているのか、非常に端的な短いワードで表しています。皆様方もご存じである方が多いと思いますし、今回のガバナー月信、ロータリーの友にも載せておりますが、二つポイントがございます。一つは持続可能な良い変化を生みだそう。それはどこでかといいますと、自分自身の中で、自分自身といいますのは、私たち個人のロータリアンの中であり、クラブの中でもあり、場合によっては皆様方の職場、その自分自身の中で持続可能な良い変化を生みだしてほしい、そしてそれは地域社会、世界で、こういう三つの中で持続可能な良い変化を生みだしたい、そういうロータリーでありたい、これが一つ目であります。もう一つのポイントはトゥゲザーという言葉が英語では出てきますが、一緒にということです。そして続きますのがユナイト、ユナイトというのは一つになって、日本語で訳されていますのは、手を取り合って共に行動しようという言葉になっております。そのようなロータリーを目指そう、そのような世界をロータリーは目指したいというビジョンが発表されました。ここにRIが具体的に肉付けをしていきます。そのうちの一つに間違いなくいわれますのが環境問題であります。地球温暖化問題にどのように取り組むか、既に環境対策を継続してされているクラブもございますが、環境問題についてロータリーとして継続的に取り組む必要があるとバリー・ラシン会長も考えられております。

ここで皆様方お解りになりますように、持続可能な良い変化という持続可能性ということと、もう一つは行動しようということであります。私はRI会長テーマを受けまして、そういうロータリアン、リーダーになるにはどうすればいいのか、ただ空元気だけでいいのか、口先だけでいいのか、というわけではないと思います。そこで私はロータリーを学び、実践し、発信しよう、エンジョイロータリーという地区スローガンを掲げました。学びと実践と発信という三つのキーワードでロータリーを捉えたいと私は思いました。

そもそも人様を元気づけようとする時、自分が元気でないと人様を元気づけることなど出来るはずありません。ロータリーの良さを、ロータリーを語る時に、ロータリーを楽しんでいなければロータリーの良さなど伝わるはずはない、ですから私自身或いはロータリアン自身がロータリーを楽しむ必要があります。ロータリーを楽しむとは何か、それが私は学びであり実践であり発信と同じ意味であると考えたわけであります。学びといたしますと私たちは決して若くない、学生ではないわけですから学校で勉強するわけではありません。私たちは人生をこのロータリーで学ぶという心を持ちたいと思います。実はロータリーのプログラムといたしますのは、奉仕、親睦、セミナー、研修、例会という会合、これらはすべてそれを学び合う場として考えられております。ですからまさに奉仕活動や例会や地区大会、セミナーや親睦もこれは私たちの出会いの場であり、そして学びの場であると捉えていきたい、これは年齢に関係なく常に私たちに、私たち自身をインスパイアしてくれる、大きな刺激を与えてくれる、そういう場であると私はロータリーを捉えたいと思っております。それは何故やるのかといたしますと私たちが日頃行動するためにやる、ただ頭でっかちではなく日頃の中でそれを実践する、例えば職場で皆様方がリーダーとして、或いは地域のリーダーとして人を引っ張っていくには、やはりロータリーのノウハウ、ロータリーの知恵、ロータリーの理念、こういうものが必ず皆様方を後押ししてくれると私は思います。実践にはいろいろな奉仕があり、五大奉仕がまさにそうであります。そのうちの一つに青少年奉仕があります。青少年奉仕もいくつもプログラムがあります。奈良大宮クラブさんがインターアクトクラブを提唱しようと考えておられます。インターアクトクラブは高校生、高校生に対してロータリーは何故関わっていくのか、ロータリークラブになぜ我々は関わっていくのか、それは未来の社会への奉仕を私たちがやる、今の社会への奉仕もありますが、未来を担ってくれる若い人たちを私たちが育成、養成する、引っ張っていく、それがまさに未来への奉仕、それが青少年奉仕という考えでロータリーはプログラムを組んでいるわけであります。そして発信しようという言葉は私は使っておりますけれども、ロータリーをなかなか説明できない、ロータリーを全く知らないロータリアンではない人にロータリーをどう説明しますか、と言われますとなかなか難しい。例えばポリオ撲滅でロータリーはこんなに貢献しているという話を、私たちの家族や友人に説明できるでしょうか、なかなか難しいものです。しかしそれをやっていくことで、ロータリーに共感する、ロータリーの使命に共感し仲間に加わる人が増えていくと私は思います。そういう身近なところでロータリアンを増やしていけるのではないかと思います。

陰徳を積むという言葉があります。確かに徳を積むということは人様に大げさにアピールするものではありません。しかし私たちが発信する内容といたしますのは、ロータリーの素晴らしさやロータリーの奉仕の理念であり、共感する人が一人でも増えるということが、ロータリーの力或いは社会に対するインパクトが大きくなる、それは間違いないわけであります。それを私たちは意識してやっていってもいいのではないかと思います。国際ロータリーも非常に人手とお金をかけまして情報の分野に投資をしております。マイロータリー、この中にも登録されている方がおられると思いますが、まだまだ登録率が低いです。是非登録し活用いただきたいのですが、非常に多くの情報をマイロータリーから得ることができます。また私たちが発信することもできます。特にこの二年マイロータリーをそういう形で国際ロータリーは充実をしてきているということであります。そしてそのようなこと全てが、皆様方がロータリーを楽しむ、エンジョイロータリーのベースになるのではないかと思います。

先ほど持続可能な良い変化を生みだすと申しましたが、一番肝心要のところはやはり私たち自身の中、私たち自身の自らの変化を少しずつ生みだしていく必要があると思います。私も含めましてロータリアン自身が少しずつでもいいので自らを勇気づけて、変化に挑戦していく、そういう時代にロータリーは入ってきていると思います。

会員増強の話につきましても皆様方に考えていただきたいと思います。会員増強につきましては先程も申し上げましたとおり、国際ロータリー自体が会員増強に大きな課題といたしますか、問題提起をしております。ロータリーの5つのコアバリューというものがあまして、皆様方もご存じだと思いますがコアバリューと申しますのは中核的価値観、その中には奉仕であり親睦であり、リーダーシップ、高潔性、そしてダイバーシティ、多様性というものがあります。

私はその中で最後に申しました多様性、ここに私たちは注目するべきではないか、ロータリーは様々な職種の人が集まっている、それそのものがダイバーシティであります。世界のロータリーの200以上の国と地域の人が集まっております。さまざまな宗教、民族、言葉の人が集まっています。まさにロータリーはダイバーシティの集まりであります。この地域におきましても様々な職種の方がおられます。また新しい職種も生まれてきております。そういう人たちも含めてロータリーのメンバー、仲間、同じ目的に向かって、同じ理念を持って、そういう人たちが集まる、そういうロータリーでありたいと思うのであれば多様性を受け入れると申しますか、多様性が当たり前のこととして私たちが受けていかなければならない、もう一歩進んで言えば多様性を楽しむ気持ちがあれば、もっと大きな輪が広がるのではないかと思います。奈良東クラブさんは女性会員もおられますが、女性会員を受け入れないクラブが日本には沢山あります。いまだに女性会員の比率は低いです。世界では20%が女性であります。1月のサンディエゴで約550人のガバナーが集まりました。そのうち100人以上が女性ガバナーです。日本から34人に行きました。お一人だけが女性でした。まだまだ日本は女性の比率が低いです。かといって急に女性を増やすことはできません。少しずつ女性のパワーといいますか、女性の役割といいますのはロータリーに限らず、どこの職場に於いても、どこの地域社会に於いても力を持っておられますし、男女の差はないわけであります。私が所属しておりますあすかクラブもまだお一人だけです。なかなか大変ですがそういうところにも目を向けていただければと思います。そして若い経営者、若い会員を増やしていきたい、これは皆様同じ思いであります。そしてもう一つ、若い会員、新しい会員を是非皆様方には多様性という寛大な寛容性、寛容の気持ちは多様性の裏返しと私は思っております。多様性があるところには必ず寛容、寛大さがあります。その寛容性を持って受け入れていただき、育てていくプログラムを是非それぞれのクラブでお考えいただきたいと思います。会員増強で成功しているクラブをいくつか知っておりますが、ほとんどが新入会員をうまく育てておられます。新しい会員さんを育てていかれる、様々な役割を出来るだけ早いうちに持っていただける、そういう仕組みを各クラブで考えていただきたいと思います。また退会という問題が常にあります。入会者は増えたけれども退会者も同じだけあるというクラブも沢山あります。退会防止委員会というのが昔はあったようですが、その対策の一つは私は間違いなく親睦だと思います。親睦といいますのは、フレンドシップではありません。フェローシップであります。フェローといいますのは同じ志を持つ、同じ目的に向かって一緒に活動する仲間のことをいいます。親睦はフェローシップです。親睦は親しく睦まじくですがそこにはそういう精神性があるわけであります。ですから親睦を大事にしておられるクラブは、若い人はそのクラブに長く留まられるというのも会員増強に成功されておられるクラブであります。最後にやはり人生を学ぶ場だと、これはベテランの会員も若い人たちも同じであります。そういうお互いが学び合う場としてロータリーを考えていきたいと思います。奈良大宮クラブさんも奈良東クラブさんも様々な社会奉仕事業をされております。そしてその社会奉仕事業にできるだけ多くの方が参加され、そして同じ思いでそういう活動を活発にされることはまさにそのチーム、そのクラブを強くする一番の近道ではないかと思います。

私もこのような高い場から皆様方に偉そうに言える柄ではございませんが、今現在RIが取り組もうとしておりますこれからの方向性や、それを受けましての私の考え方を少しでも解っていただけたら幸いです。このような形で合同の例会を設けていただきまして、あらためまして奈良大宮クラブの武藤会長、谷川幹事さん、奈良東クラブの前田会長、浦島幹事さん有り難うございます。そして今日ご列席の皆様方の益々のご健勝、そして何よりも皆様方のご事業のご発展、そしてクラブの発展、ご活躍されますことを心から祈念申し上げまして私のアドレスとさせていただきます。ご静聴有難うございました。

奈良東RC前田会長 お礼の言葉



中川ガバナー様、中窪ガバナー補佐様、岩井幹事長様、本日は奈良大宮RC並びに奈良東RCのガバナー合同公式訪問にご臨席賜わり、ご教示いただき深く感謝致しております。RI会長のバリー・ラシン様が提唱されましたインスピレーションになろう、これを具現するために私達はロータリーを学び、実践し、発信することを心掛けてロータリーに良い変化をもたらすことを目指します。またガバナーアドレスでクラブ運営の指針をお示しいただき、クラブ一丸となって充実したクラブ運営を目指します。まだこの後、奈良東RCとの懇談会で今少しお付き合いいただきことになりますが、よろしくお願い致します。本日はどうもありがとうございました。

ガバナー公式訪問



奈良大宮RC・奈良東RC合同でお出迎え



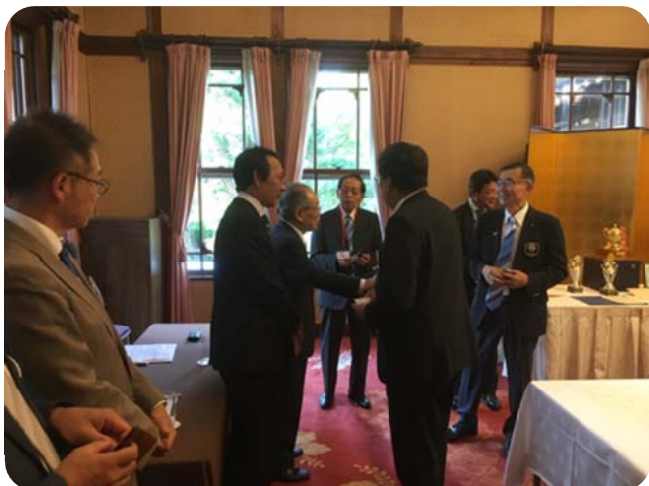
展示物のご観覧



会長・幹事懇談会



会長・幹事懇談会



地区出向者挨拶



例会の様子



集合写真撮影

◆例会変更のお知らせ◆

2018年8月

■大和高田ロータリークラブ■
・8月14日(火)・・・休会
※ビジター受付：行いません

■奈良ロータリークラブ■
・8月16日(木)・・・休会
※ビジター受付：行いません

次週の例会

2018年7月31日(火)

卓話：鎌倉 美知子氏 所属：福岡労務経営事務所

タイトル：～空前の採用難時代～

今・経営者がすべき、今・いる従業員が生き生きと能力を発揮する仕掛けづくり

ニコニコ箱

合計 149,000円

累計 374,000円

国際ロータリー第2650地区ガバナー 中川基成 様

国際ロータリー第2650地区ガバナー補佐 中窪 啓司 様

国際ロータリー第2650地区幹事長 岩井常二 様

奈良東RC 前田隆一 様 本日ガバナー合同公式訪問でお世話になります。

奈良東RC 浦島 睦 様 奈良大宮RCの皆様 本日はガバナー公式訪問でお世話になります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

武藤廣茂 君 中川ガバナー、中窪ガバナー補佐、岩井幹事長の皆様、本日は酷暑の中、ご来訪頂きありがとうございます。

よろしくご指導いただきます様お願い致します。

又奈良東RCの皆様本日はよろしくお願い致します。

北河原公敬君 中川基成ガバナーのご来訪を心よりご歓迎申し上げます。奈良県からのガバナーということで、地元奈良のロータリアンとしてもありがたく、素晴らしいガバナー年度となりますことをお祈り申し上げます。

有井邦夫 君 中川ガバナー、岩井幹事長ようこそ、中窪G補佐よろしくご指導賜ります。奈良東RC皆様ようこそ！ありがとうございます。

飯田二昭 君 中川ガバナーの公式訪問を歓迎して。

潮田悦男 君 中川ガバナー本日は訪問ありがとうございます。本年度よろしくお願い致します。

植村将史 君 中川ガバナー本日はよろしくお願い致します。

清岡義則 君 本日はガバナー訪問誠に有り難うございます。また奈良東RCとの初合同例会宜しくお願い致します。

楠下重郎 君 ようこそ中川ガバナーよろしくお願い致します。

小西敏文 君 中川ガバナー本日は宜しくお願い致します。

高野 治 君 中川ガバナー様本日はようこそお越し下さいました。宜しくお願い申し上げます。

多田 実 君 中川基成ガバナー本日はよくお越し下さいました。歓迎致します。

谷川千代則君 中川ガバナー、中窪ガバナー補佐、岩井幹事長よろしくご指導お願いいたします。

中條章夫 君 中川基成ガバナー公式訪問を歓迎いたします。ニコニコ。

富川 悟 君 歓迎中川ガバナー公式訪問よろしくお願い致します。

中川一男 君 中川ガバナー様のご来訪を喜んで。

中畠 大 君 中川ガバナーようこそおいで下さいました。本日ご指導よろしくお願い致します。

野崎隆男 君 中川基成ガバナーようこそお越し下さいました。本日少し良い事がありました！感謝です！

藤井正勝 君 中川ガバナーをお迎えして。

藤川保雄 君 ようこそガバナーお越し下さいました。

増井義久 君 中川ガバナー、岩井幹事長本日はありがとうございます。

宮西正伸 君 中川基成ガバナー、岩井幹事長、奈良東RCの皆様、本日はよろしくお願い致します。

弓場裕史 君 中川ガバナー本日はよろしくお願い申し上げます。

ニコニコ協力 市田富久夫君 井上正行 君 川端 昇 君 北神徳明 君

國原正記 君 佐川 肇 君 塩澤克利 君 鈴木 譲 君

辻本和久 君 中村信清 君 成田和哉 君 野末勝宏 君

堀内眞治 君 森山斗福 君 山口尚紀 君